

おちあい

平成20年(2008)9月号(No.112)毎月1日発行

Community Center CCだより

落合三世代交流夏まつり 盛大に開催される！！



毎年恒例の『落合納涼夏まつり』と『ゆうらく苑夏まつり』が今年から、一つのお祭りに生まれ変わり、誕生1年目のお祭りが8月2日、落合小学校グラウンドにて開催され、とてもたくさんの方にご来場いただき、大盛況のお祭りとなりました。

このお祭りは、かつて落合青年団が開催していたお祭りをお手本に、会場

の中心にやぐらを組んで、提灯で会場を飾り、メインイベントでは花火を行い、当時を知る人にはどこか懐かしく、当時を知らない人には新鮮に感じられるお祭りになりました。

新しく生まれ変わったお祭りには、世代を超えてたくさんの方にご参加いただきたいという願いを込めて、今回は『落合三世代交流夏まつり』と名づけられ

ましたが、皆さまにとって、より親しみやすく、深く落

合地域に根付いたお祭り

にしていきたいという思いから、来年度以降のお祭りの名称を公募しました。来年度以降は、名前を新たにされたこのお祭りがさらに盛り上がり、落合地区で世代を超えて愛されるお祭りになっていくことと思います。



編集・発行 **落合コミュニティセンター**

住所 **中津川市落合728番地の2**

TEL **0573-69-3201** FAX **0573-69-3675**

<http://www.city.nakatsugawa.gifu.jp/branch/ochiai/>

落合地区の人口・世帯数

【平成20年7月末現在】

人口 **4201人** 《男 **2,046** 女 **2,155**》

世帯数 **1,350** 世帯

それぞれの熱い夏

おいでん祭 2008



★落合みこし★
★風流おどり★



8月13日のおいでん祭には、落合の風流おどりは「落合連」「落合子ども連」「落合小学連」の3連が参加しました。総勢130名以上の3連に、沿道からは「落合連だ！大勢だなあ」などという声とともに盛んな声援が送られました。なかでも「落合小学連」は、5月から毎週1回総合学習の時間に風流おどりに取組み本番に臨みました。また、「落合子ども連」は、地域で呼びかけたところ例年になく大勢の参加があり、地域の指導者及び風流おどり本部の方々の熱心なご指導に十分応えた踊りをみせてくれました。

「みこし練り歩き」では、落合みこし会の『花みこし』が約100名の人で練り歩き、おいでん祭を盛り上げました。

シリーズ 写真で見る「落合の現在と過去」

Part. 8 「おがらん橋から与坂遠望」



昭和40年代後半



平成20年8月12日撮影

今月は、おがらん橋から与坂遠望です。中央の田の部分、道路と建物に変わりました。左下の「診療所下」というバス停は、歩道ができたため少し西側に移りましたが、今も変わらずあります。35年あまりの歳月で、景色は随分変化しました。おがらん橋も車が通る広くて新しい橋になっています。左の写真は、コミュニティセンターに保管されていたものです。

上手においしく炊けました・・・でも、本当に使うことがないことを願います

女性防火クラブ『炊飯袋』炊き出し講習会

従来、防災訓練当日の炊き出しは、密閉された袋に入って簡単に調理可能なα米と呼ばれる備蓄専用品を使っていました。しかし、備蓄がなければいざという時に何の役にも立たないことから、袋と米さえあれば同様にご飯の炊き出しができる「炊飯袋」による訓練に変更しました。

落合女性防火クラブ(松原絹代会長)では、自主防災会と連携して、訓練当日に地域住民の方が炊飯袋の利用法を学んでいただけるように、クラブ員16名が参加して8月8日に、事前の講習会を開催しました。



おいしく炊けるポイントは、お米や水の量、袋を縛る際の袋内の空気を少なくすることだそうです。おいしく炊けるといっても使うことがないことを願うばかりです。

なお、もうひとつ新しい取り組みとして落合地区では、今一度災害に備えて、家族内で互いの連絡先や避難場所、行動を確認していただく「家族防災会議」をお願いしています。

災害に対して、物を揃えることも大切ですが、落ち着いて行動できるように心の準備をしておくことも大切ではないでしょうか。



落合あれこれウォッチング

「お庭」拝見



7月中旬に4号区の嶋崎久子さんのお宅付近を通ったとき、見た目に涼しい一面の白い花々が、目に飛び込んできました(写真左)さっそく、嶋崎さんをお願いしてお庭を拝見させていただきました。

「嶋崎久子さんからのお便り」をご紹介します。

『子どもが車の運転を始めたころ、家にいてもできる趣味はこれしかないと思って始めた園芸。庭植えと鉢植えのコントラストを楽しむつもりが、ただのジャングルになってしまいました。毎年、春になると芽が出て花が咲き、葉っぱをつけてはまた花が咲く。種

が飛んで、思わぬところから花が咲いたりします。私も、花から生きる力をもらっています。

たった一鉢の花が、庭中に広がっていった「いわだれ草」(前出の白い花々です)これは、増殖率が芝の約20倍というグランドカバーにうってつけの花です。

義姉とは、1か月に一度は、あちらこちらの「花屋さん」巡り。妹とは、珍しい花を見つけるとあげたり貰ったり。道行く人とは、花の話で花が咲く。草取りは、好きな歌を聴きながら楽しんでするように心がけています。剪定と夏の水遣りは大変だけど、もう少し、私の花好きは続きそうです。』



嶋崎さんのお宅(玄関から)



体協落合支部からの お知らせ

開催予告

第10回世代交流 ゲートボール大会

開催日時：平成20年9月27日(土)
午前9時～(雨天中止)

会場：落合小学校グラウンド
(市民広場)



祝 落合地区敬老会

落合地区では、毎年80歳以上(来年4月1日現在)の方をお招きし敬老会を開催しています。多くの方にご参加いただき、楽しい一日を過ごしていただきますよう心をこめて準備をすすめております。

期 日：9月14日(日)
午前11時30分～
会 場：落合コミュニティセンター
『ホール』

*机・イス席となります

落合地区区長会

家庭婦人バレーボール 中津川市代表(MARON) 全国大会へ

名レシーパー
成瀬貴美子
(7号区在住)

ガッツ
後藤一三
(瀬戸在住)



オールセンター
原田由紀美(5号区在住)

コーチ
山本美恵子(7号区在住)

顧問
小川富江(10号区在住)

7月20日、山口市で開催された「県家庭婦人バレーボールいそじ大会(50歳以上全国予選)」に中津川市の代表として、チーム「MARON(マロン)」が出場しました。総勢17名のチームのなかには5名の落合(瀬戸)地域の人が入っています。

猛暑のなか、4年越しの目標「全国大会出場!」を掲げて、明るく・楽しく・元気良くを合言葉に試合に臨みました。第1試合は、難なく快勝。第2試合は、宿命のライバルである多治見のチームと当たり何とか勝利。第3試合は、躍進著しい土岐チームでしたがこれも何とか勝利。第4試合の決勝戦は、岐阜代表の「サンガ」と当たりましたが、いつのまにか優勝してしまいました。暑さにも、体力にも打ち勝ち念願の全国大会(11月6日~8日)へ行って来ます。感謝!!

(7号区在住 山本 金次さんからの便り)

その⑩ 生活を綴る会

サークル紹介

文集として残せたことに喜びを感じて!



日常生活のなかの様々な出来事、過去の思い出、日頃思っていることなどが、頭のなかにはいっぱい詰まっています。けれど、それは、いつかは消え去ってしまいます。

そんなことを文字にして残すことを、仲間と一緒に続けています。1~2年ごとに文集にまとめており、文字になって残せたことに喜びを感じております。

興味のある方、気軽に声をかけてください。



例会 不定期
場所 落合コミュニティセンター
講師 嶋崎 正さん(10号区在住)
代表 栗本 正子さん(10号区在住)

2008年(平成20年) 9月の予定

日・曜日	ゴミ	午前	午後	夜間
1 月	可燃	●キッズクラブ		
2 火				
3 水		パンづくり講座		
4 木	可燃			
5 金	資源			★
6 土		親子お菓子づくり講座		
7 日				
8 月	可燃			
9 火		●		
10 水	不燃	●	歴史案内教室	
11 木	可燃			着つけ講座
12 金				★
13 土		体育祭(中)		
14 日		市内一斉清掃 敬老会		
15 月	可燃	(敬老の日)		
16 火				
17 水			初めての絵手紙講座 生き生きハイスクール	
18 木	可燃			
19 金				★
20 土		運動会(小)		
21 日				
22 月	可燃			
23 火		(秋分の日)		
24 水		●		
25 木	可燃			着つけ講座
26 金			広報配布日	区長会 ★
27 土		女性大学		親子ふれあい教室
28 日				
29 月	可燃			
30 火				

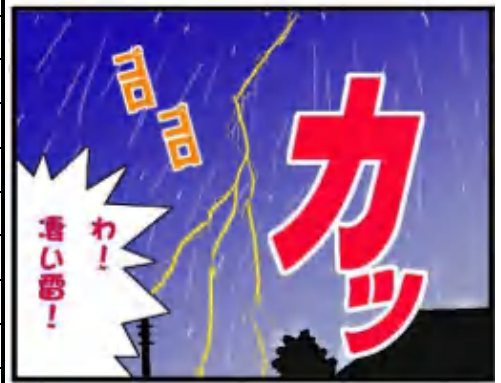
●印…市議会中継 午前10時～『コミュニティセンター』

★印…補導活動日(午後9時～10時)

季節雑学…くまざさ(隈笹) くまざさは、九枚の葉からなり葉のまわりが白くなるので九枚笹とも隈笹ともいわれ、また、冬眠から覚めた熊が笹で体力の回復をはかるため熊笹とも言われます。

【薬効】健胃整腸、糖尿病など 【花ことば】孤高

【参考】健康生活舎 「クスリになる野菜と野草」



編集デスクより…酷暑だった今年の夏。それでも、お盆を過ぎた頃から虫の音も聞こえ朝夕はしのぎやすくなりました。冷暖房のいらぬ自然に過ごせる「つかの間の秋」が待たれます。